

2026 年 9 月 1 日

報道機関 各位

長崎大学パンデミック総合研究センター 「キックオフシンポジウム」を開催 ～プラネタリーヘルスの実現に向け、3 大学連携の研究拠点が始動～

長崎大学パンデミック総合研究センターは、2026 年 9 月 17 日（木）、長崎大学坂本キャンパスにおいて「キックオフシンポジウム」を開催します。

長崎大学パンデミック総合研究センター（M-PaReC）*は、「プラネタリーヘルスの実現を目指し、世界を牽引する大学へ」というビジョンのもと、**長崎大学、宮崎大学、鹿児島大学の 3 大学が連携し、医学・獣医学・農学・環境学・情報科学などの分野を横断して、次のパンデミックへの備えを研究する新たな拠点**です。特に、野生動物などから人へ病原体が広がる「スピルオーバー」に着目し、感染症の発生を早期に捉え、パンデミックを未然に防ぐことを目指しています。

本シンポジウムでは、長崎大学・宮崎大学・鹿児島大学の 3 大学による研究拠点立ち上げを広く紹介するとともに、パンデミック研究の最新動向や今後の展望について発信しますので、この新しい取り組みをぜひ貴媒体でご取材願います。

記



- 日 時： 2026 年 9 月 17 日（木）13:30～17:00（開場 13:00）
- 会 場： 長崎大学坂本キャンパス 良順会館 2 階 ボードインホール
〒852-8523 長崎市坂本 1 丁目 12-4
- 開催形態：対面および WEB（ハイブリッド開催）
- 内 容：

- ・ センター紹介およびシンポジウムの概要説明
- ・ 基調講演

「鳥インフルエンザウイルスの spillover：野生動物-家畜-人との接点の解明に向けて」

森口 紗千子 先生 （鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター）

「哺乳動物における高病原性鳥インフルエンザウイルスの病原性」

河岡 義裕 先生 （東京大学医科学研究所）

- ・ 研究プロジェクトの紹介
- ・ 総合討論（質疑応答）

- 参加費：無料（事前申込制、申込期限 9 月 7 日、別添ポスターに申込用二次元コードあり）
- 取材を希望される場合は、以下の問合せ先に、**9 月 11 日（金）までにメールにてご連絡**ください。

※ 施設見学はセキュリティの関係上、大学関係者のみとなります（外観の撮影は可）。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学パンデミック総合研究センター

TEL：095-800-4348 E-mail：m-parec@ml.nagasaki-u.ac.jp

*パンデミック総合研究センターHP

パンデミック 総合研究センター キックオフシンポジウム

令和8年9月17日(木) 13:30～(開場13:00)

場所 長崎大学坂本キャンパス 良順会館 2Fボードインホール

開催形態 対面及びWEB(ハイブリット)

参加費
無料

～プラネタリーヘルスの実現を目指す

3大学の研究拠点立ち上げによる研究力強化～

Program(予定)

- 13:30 開会挨拶 (永安学長、内容: プラネタリーヘルス実現への取り組み)
13:35 センター紹介及びシンポジウムの概要説明 (吉田センター長)

第1部 基調講演

- 13:50 ① 森口 紗千子 先生(鳥取大学鳥由来感染症グローバルヘルス研究センター)
鳥インフルエンザウイルスのspillover: 野生動物-家畜-人との接点の解明に向けて
14:20 ② 河岡 義裕 先生(東京大学医科学研究所)
Deciphering Highly Pathogenic Avian Influenza in Mammalian Hosts
「哺乳動物における高病原性鳥インフルエンザウイルスの病理性」

第2部

- 15:25 パンデミック総合研究センターからの発表
公募研究プロジェクト採択課題の紹介
16:40 総合討論(質疑応答)
16:55 閉会挨拶
17:00 施設見学 (3大学関係者のみ・要事前申込/別会場: 統合感染症研究棟の見学)

事前申込はこちらから

申込締め切り

9月7日(月)



アクセス

JR長崎駅から

路面電車 「長崎駅前」電停から「赤迫」行き路面電車
「原爆資料館」下車、徒歩約10分

長崎バス 「長崎駅前」バス停から「下大橋」行き8番系統(大学病院前経由)
長崎バスで「医学部前」下車、徒歩すぐ

長崎空港から

「長崎空港4番のりば」→「昭和町・浦上」経由長崎方面行き
→「原爆資料館」下車、徒歩約10分

3大学の
連携



お問い合わせ

長崎大学パンデミック総合研究センター

☎ 095-800-4348

✉ m-parec@ml.nagasaki-u.ac.jp